

東京都立葛飾総合高等学校 令和5年度 公共 年間授業計画

教科：公民 科目：公共 単位数：2 単位
 対象学年組：第1学年 A組～E組
 教科担当者：(A組：目崎) (B組：目崎) (C組：目崎) (D組：目崎) (E組：目崎)
 使用教科書：(新公共(第一学習社))

教科 公民 の目標

- 【知識及び技能】 選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて攻勢に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を身につける。
- 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

科目 公共 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するために手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。	現代社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を身につける。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養いつつ、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
公共の扉 【知識及び技能】 自らの体験などを振り返ることを通して、自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 公共的な空間と人間との関わり、個人の尊厳と自主・自律、人間と社会の多様性と共通性などに着目して考えている。 【学びに向かう力、人間性等】 公共的な空間をつくる私たちについて、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	・指導事項 現代社会の諸課題 青年期とキャリア形成 ・教材 教科書 ・一人1台端末を活用 18歳成人によって変わることを調べる	【知識・技能】 人生の中で青年期はどのような意味をもつのか、自らの体験などを振り返ることを通して、自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解している。 【思考・判断・表現】 公共的な空間と人間との関わり、個人の尊厳と自主・自律、人間と社会の多様性と共通性などに着目して考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間をつくる私たちについて、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	5
雇用と労働問題 【知識及び技能】 労働者を守るための法や権利、労働問題やその背景にある社会の変化を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自立した主体として解決が求められる労働問題に関し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 雇用と労働問題について、現代の諸課題を主体的に解決し、自分の将来のあり方について考えようとしている。	・指導事項 現代社会の諸課題 労働者と権利、労働環境と課題 ・教材 教科書 ・一人1台端末を活用 基本的なワークルールを調べまとめる。	【知識・技能】 仕事と生活との調和という観点から、雇用と労働問題に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 【思考・判断・表現】 雇用と労働問題について、日本の雇用慣行の崩れなど、現代の諸課題を主体的に考察、構想し、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 雇用と労働問題について、現代の諸課題を主体的に解決し、自分の将来のあり方について考えようとしている。	○	○	○	3
定期考査			○	○		1
社会の変化と職業観 【知識及び技能】 技術革新の進展による産業構造や生活の変化について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 技術革新による社会の変化の中で、社会参画を視野に入れながら、問題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 社会の変化と職業観について、現代の諸課題を主体的に解決し、自分の将来のあり方について考えようとしている。	・指導事項 現代社会の諸課題 ICTとAIの発展と職業への影響 ・教材 教科書、資料集	【知識・技能】 社会の変化と職業観について、人工知能の進化の影響など、現代の諸課題を理解している。 【思考・判断・表現】 技術革新の進展による生活の変化、産業構造の変化、経済のサービス化・ソフト化について、身近な問題と関連させて考察、構想し、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 社会の変化と職業観について、現代の諸課題を主体的に解決し、自分の将来のあり方について考えようとしている。	○	○	○	4
契約と消費者の権利・責任 【知識及び技能】 なぜ契約が生まれ、契約を守ることが大切なのかを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 契約と消費者の権利・責任に関わる現実社会の事柄や課題について考え、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 契約と消費者の権利・責任について、現代の諸課題を具体的な例をもとに、主体的に解決しようとしている。	・指導事項 現代社会の諸課題 契約と消費者の権利・責任 ・教材 教科書、資料集 ・一人1台端末を活用 契約トラブルに巻き込まれた時の相談先や解決方法を調べまとめる。	【知識・技能】 成年年齢が18歳以上となったことに対し、成年年齢の意味と成年の責任について理解している。 【思考・判断・表現】 契約と消費者の権利・責任に関わる現実社会の事柄や課題について考え、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 18歳成年をふまえ、契約に関する知識や問題を身近なこととして捉えて考えようとしている。	○	○	○	3

1
学
期

2 学 期	<p>政治参加と公正な世論形成</p> <p>【知識及び技能】 民主政治を推進するために、私たちが果たすべき責任を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 選挙の意義や課題、世論の形成や政党の役割を考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 政治参加と公正な世論形成について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p>	<p>・指導事項 現代社会の諸課題 政治参加と公正な世論形成</p> <p>・教材 教科書、資料集</p>	<p>【知識・技能】 選挙権年齢が18歳以上であることを踏まえ、選挙の意義や、政治的無関心の危険性などについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 選挙のしくみ、政党の役割、世論の形成について、さまざまな情報手段を活用して、考察、構想し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 政治参加と公正な世論形成について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p>	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	<p>公共的な空間を作る私たち</p> <p>【知識及び技能】 公共的な空間で生きていくために必要なこととして、個人として尊重されることや、対話を通して他者を理解することを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 伝統や文化と、自らの行動様式や考え方の関係について考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 公共的な空間をつくる私たちについて、文化対立や宗教対立などの問題を把握し、主体的に解決しようとしている。</p>	<p>・指導事項 倫理分野 宗教と文化、多様性 個人の尊厳と多様性、文化とのかかわり</p> <p>・教材 教科書、資料集</p>	<p>【知識・技能】 人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いのさまざまな立場を理解し高めあうことのできる社会的な存在であることを理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 伝統や文化と自らの行動様式や価値観との関係について考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間をつくる私たちについて、文化対立や宗教対立などの問題を主体的に解決しようとしている。</p>	○	○	○	6
	<p>公共的な空間における人間としてのあり方生き方</p> <p>【知識及び技能】 古今東西の先人の取り組み、知恵などを踏まえ、社会に参画する際の選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 選択・判断の手掛かりとなる考え方を活用し、環境保護や生命倫理など実社会の問題を考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 公共的な空間でどのように生きるかについて、先哲の生き方などを参考に、人間としてのあり方生き方について、現代の倫理的問題を主体的に解決しようとしている。</p>	<p>・指導事項 倫理分野 哲学、応用倫理 人間と社会のあり方についての見方、考え方</p> <p>・教材 教科書、資料集</p>	<p>【知識・技能】 選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 環境保護や生命倫理に関する事例をもとに、自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、選択・判断の手掛かりとしての二つの考え方をもち、行為者自身の人間としてのあり方生き方について探求することが、よりよく生きていく上で重要であることを考え、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間でどのように生きるかについて、先哲の生き方などを参考に、人間としてのあり方生き方について、現代の倫理的問題を主体的に解決しようとしている。</p>	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	<p>法や規範の意義と役割</p> <p>【知識及び技能】 法やルールを定める時には、どのようなことに配慮する必要があるかを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 身のまわりの偏見や差別・不平等、自由権が保障されていない問題について理解し、その解決策を考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 法や規範の意義と役割について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p>	<p>・指導事項 政治分野 法 法的な主体となる私たち</p> <p>・教材 教科書、資料集</p>	<p>【知識・技能】 法や規範の意義及び役割に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 生徒に身近な紛争や課題を取り上げ、どのようにすれば公平・公正に調整できるのか、主体的なルールを作成・利用することで考察、構想、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 法や規範の意義と役割について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p>	○	○	○	5
	<p>日本の安全保障と防衛</p> <p>【知識及び技能】 日本国憲法の平和主義の下、私たちが果たすべき責任を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 日本の安全保障体制の変容とその背景にある国際社会の変化にどのように対応すべきか考え、表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 軍縮に向けて国際社会や私たちには何が必要か考え、課題の解決に向け主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>・指導事項 政治分野 政治 政治的な主体となる私たち 主権国家と日本の安全保障 平和主義と安全保障 核兵器の廃絶と国際平和</p> <p>・教材 教科書、資料集</p>	<p>【知識・技能】 日本国憲法の平和主義について理解を深めることができるように、現実社会の諸課題に関わる諸資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 核兵器を廃絶するためには何が必要かを考え、軍縮の意義や効果について、さまざまな観点から考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 日本の安全保障と防衛について、国連憲章や日米安全保障条約、平和主義を掲げる日本国憲法の下、現代の諸課題の解決に向けて、主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	5
	<p>市場経済の機能と限界</p> <p>金融のはたらき</p> <p>【知識及び技能】 経済における政府の関わり方について、どのような考えがあるのかを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 経済において、金融市場はどのような役割を果たしているのかを考え、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自分の生き方もふまえ、自分の資産の扱いについてどうすべきかを考えようとしている。</p>	<p>・指導事項 経済分野 経済的な主体となる私たち 市場経済の仕組み 金融の意義や役割</p> <p>・教材 教科書、資料集</p>	<p>【知識・技能】 経済の基本的なしくみと資本主義経済、社会主義経済の特徴と経済政策に関する政府の役割を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 資金の流れ、金融機関の役割、日本銀行の役割と課題について考え、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 現代社会の経済状況を考慮し、自分の生き方もふまえ、自分の資産の扱いについてどうすべきかを考えようとしている。</p>	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1

3 学 期	<p>財政の役割と社会保障</p> <p>【知識及び技能】 少子高齢化が進む中で、財政や社会保障を持続可能なものにするために、政府はどのような役割を果たしていくべきなのかを理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 財政の意義やしきみ、日本の財政の課題を考え、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 財政の役割と社会保障について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p>	<p>・指導事項 経済分野 経済的な主体となる私たち 財政の役割と社会保障 政府の経済的役割と租税の意義 社会保障と国民福祉</p> <p>・教材 教科書、資料集</p>	<p>【知識・技能】 財政の役割と社会保障に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 財政政策の意義、日本の財政の課題を理解し、財政のしくみ、租税の意義と課題について、具体的に事例をあげて考察、構想し、主体的に考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 財政の役割と社会保障について、現代の諸課題である少子高齢化と社会保障の問題、租税の負担の問題を主体的に解決しようとしている。</p>	○	○	○	4
	<p>経済のグローバル化</p> <p>【知識及び技能】 経済発展の負の影響として、地球環境問題や資源・エネルギー問題を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 経済のグローバル化が日本経済にどのような影響をおよぼしているかを考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 国際協力のあり方、国際協調の重要性から、日本の役割について自分自身の問題として、主体的に解決しようとしている。</p>	<p>・指導事項 国際政治、国際経済分野 経済のグローバル化と国際社会のこれから 地球環境問題 資源・エネルギー問題</p> <p>・教材 教科書、資料集</p>	<p>【知識・技能】 グローバル化の進展により、地球環境問題や資源、エネルギー問題などの解決が、地球的な課題となっていることを理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 地球環境問題が国際的な問題になっていることや、その解決に向けての取り組みを考察、構想し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 経済のグローバル化について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p>	○	○	○	4
	<p>経済のグローバル化</p> <p>【知識及び技能】 国際社会における貧困や格差の原因を理解し、発展途上国の経済成長のために何か必要かを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 経済がグローバル化する中で、貧困や格差などの問題を乗り越え、すべての人が幸福に暮らすために、国際社会や私たちがどうあるべきかを考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 国際協力のあり方、国際協調の重要性から、日本の役割について自分自身の問題として、主体的に解決しようとしている。</p>	<p>・指導事項 国際政治、国際経済分野 経済のグローバル化と国際社会のこれから 国際社会における貧困や格差</p> <p>・教材 教科書、資料集</p>	<p>【知識・技能】 国際社会における貧困や格差が解消されていない現状について、国際機構の役割や政府開発援助の意義が大きいことを理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 国際経済問題の解決には、国家や国際機構などの多様な組織による協力が重要であることについて考え、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 経済のグローバル化について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p>	○	○	○	5
	<p>持続可能な社会づくりの主体となる私たち</p> <p>【知識及び技能】 持続可能な地域、国家・社会及び国際社会づくりに向けた役割について、データを適切に読み取り、理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 持続可能な地域、国家・社会及び国際社会づくりに向けた役割を担う、公共の精神をもった自立した主体となることに向けて、幸福、正義、公正などに着目して、現代の諸課題を探究し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 地球環境問題、資源・エネルギー問題、生命倫理、情報社会、国際社会の課題に関して、これまで学んだ内容や課題を解決するための知識を生かし、主体的に問題解決の方法を調べようとしている。</p>	<p>・指導事項 国際政治、国際経済分野 持続可能な社会づくりの主体となる私たち</p> <p>・教材 教科書、資料集</p> <p>・一人1台端末を活用 環境問題、エネルギー問題、生命倫理、情報社会、国際社会の貧困等諸課題をグループで調べ、現状、課題、解決に向けた取り組みについて調べ、表現する。</p>	<p>【知識及び技能】 課題探究の中で得られたデータを適切に読み取ることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述している。</p> <p>現代の諸課題を、「第1編 公共の扉」で学んだことを基に、幸福、正義、公正や公共的な空間における基本的原理を用いて、考察、構想し、論拠をもって表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 現代の諸課題をまとめ、主体的に解決に向けた取り組みについて考え、表現している。</p>			○	7
	定期考査			○	○		1
							合計
							70